

2019年3月6日

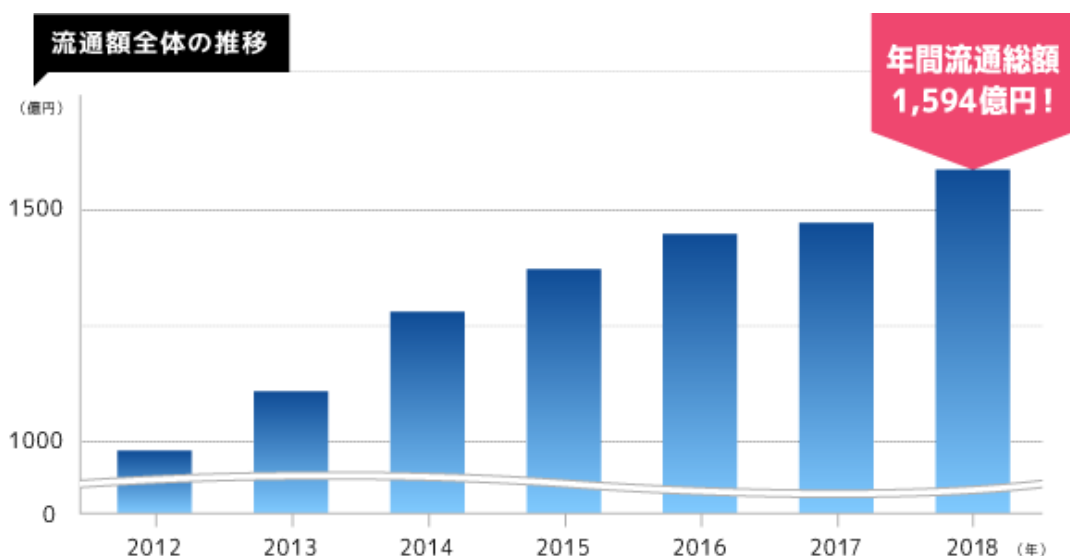
報道関係各位

GMO メイクショップ株式会社

## 「MakeShop byGMO」年間総流通額が7年連続業界 No.1 に ～アパレルカテゴリが成長を牽引、スマホユーザーに親和性の高い決済環境整備も影響～

GMO インターネットグループの GMO メイクショップ株式会社（代表取締役社長：向畑 憲良 以下、GMO メイクショップ）は、ネットショップ構築 ASP「MakeShop byGMO（以下、MakeShop）」（URL：<https://www.makeshop.jp>）において、2018年1月～12月の全ネットショップにおける年間総流通額<sup>(※)</sup>が過去最高の1,594億円に達し、7年連続でネットショップ ASP 業界 No.1 となりましたので、お知らせいたします。

(※) 流通額=受注金額。



### 【流通額増加の背景】

GMO メイクショップが提供するネットショップ構築 ASP「MakeShop」では、2012年以降年間総流通額が業界 No.1 を維持し続けている実績と高い機能性により、ご利用いただくショップ数が年々増加を続けております。また、1店舗あたりの流通額も増加し続け、各ショップの流通額の総和である2018年の年間総流通額が1,594億円に達し（前年比8%増）、2012年からの7年連続で業界 No.1 となりました。

### ■引き続きアパレルカテゴリが成長を牽引

2018年の「MakeShop」流通額をカテゴリ別に見ると、アパレルカテゴリが前年比21%増と流通額全体の15%を占めるまでに成長し、流通額の増加を牽引しています。この傾向は、急速にアパレルショップのEC化が進んだことと、GMO メイクショップにおいても2013年以降アパレル EC 向けの機能強化や拡充など、ファッション・アパレルに対する戦略的な EC 支援施策を展開してきたことが背景にあると考えています。

なお、GMO メイクショップでは、「MakeShop」と並ぶサービスとして、2018年4月からファッションブランドに特化した EC 運営代行サービス「フルアウトソーシング for ファッション」（URL：

<https://www.makeshop.jp/main/fulloutsourcing/>) を提供しています。ネットショップの立ち上げをはじめ、商品撮影やサイトの更新、物流（在庫管理・商品発送）、顧客対応、販促施策や広告運用などの集客、そしてファッション関連のネットショップ運営に必要な各種業務まで、ファッションに精通した GMO メイクショップのスタッフがワンストップでサポートします。

## ■ ID 決済の環境整備によるスマートフォン経由の売上増加が影響

2018 年の「MakeShop」流通額をデバイス別に見ると、スマートフォンからの購入が前年比 17%増となっています。この傾向は、スマートフォンからの購入が増え続ける EC 市場の変化に合わせたサービスの提供と改修を継続していることが背景にあると考えています。

「MakeShop」では、スマートフォンユーザー向けの ID 決済として 2016 年 4 月からは「Amazon Pay」、2017 年 4 月からは「楽天ペイ（オンライン決済）」をそれぞれ提供しており、各 ID 決済のアカウントに登録された情報を利用して購入手続きを行えることから、商品購入における情報入力の手間を省くことができます。

GMO メイクショップでは、2018 年にこれらの ID 決済をより使いやすくするための機能改修を実施し、スマートフォンユーザーに親和性の高い決済方法の環境整備に取り組みました。

その結果、「MakeShop」流通額における ID 決済の金額は、前年比 93%増と大きな成長を見せました。

## 【流通額増加に向けた今後の取り組みについて】

EC 市場におけるスマートフォン経由の購入は、引き続き増加が見込まれることから、GMO メイクショップでは、2019 年もスマートフォンユーザーに親和性の高い決済方法の導入をはじめ、ユーザーの購入を後押しするネットショップの構築・運営をサポートいたします。

また、2019 年 3 月末に提供開始を予定している「MakeShop」の新たなデザイン編集機能「クリエイターモード」（URL：<https://reference.makeshop.jp/manual/info/creator-mode/>）は、デバイスを問わず最適なページが表示されるレスポンシブ Web デザインや、Google が推奨している MFI（モバイルファーストインデックス）に対応した編集も可能となるため、SEO 対策の強化にもつながります。

GMO メイクショップは、今後も市場環境やショップ運営者様のご要望に応じたサービスの提供により、ショップの売上拡大を支援し、結果として流通額増加へ向け取り組んでまいります。

## 【GMO メイクショップ株式会社について】

GMO メイクショップは、“EC for a better future.”と、スローガン“あなたの「ホンキ」を「本気」でサポート”のもと、ネットショップ構築 ASP「MakeShop」を中核にサービスを展開しています。

「MakeShop」は国内 2 万 2,000 店舗以上にご利用いただいております。2018 年には年間総流通額が 1,594 億円に達し、7 年連続で業界 No.1 を獲得いたしました。

今後も GMO メイクショップは、広範な EC 領域において、店舗様が抱える様々な課題を解決できるよう、サービスの強化を図り、国内の EC 市場の活性化に貢献してまいります。

## 【参考 URL】

- ・「フルアウトソーシング for ファッション」  
URL：<https://www.makeshop.jp/main/fulloutsourcing/>
- ・「MakeShop」の新デザイン編集機能「クリエイターモード」  
URL：<https://reference.makeshop.jp/manual/info/creator-mode/>

## 【報道関係お問い合わせ先】

## ●GMO メイクショップ株式会社

広報チーム 戸恒

TEL : 03-5728-6227 E-mail : pr@ml.makeshop.jp

## ●GMO インターネット株式会社

グループ広報・IR部 石井

TEL : 03-5456-2695 E-mail : pr@gmo.jp

## 【サービスに関するお問い合わせ先】

## ●GMO メイクショップ株式会社

TEL : 03-5728-6224 E-mail : help@makeshop.jp

【GMO メイクショップ株式会社】 (URL : <https://www.makeshop.jp/>)

会社名	GMO メイクショップ株式会社
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役社長 向畑 憲良
事業内容	■EC-ASP 事業            ■EC ソリューション事業 ■WEB 制作事業        ■EC 運用受託事業
資本金	5,000 万円

【GMO インターネット株式会社】 (URL : <https://www.gmo.jp/>)

会社名	GMO インターネット株式会社 (東証第一部 証券コード : 9449)
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿
事業内容	■インターネットインフラ事業        ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業        ■仮想通貨事業
資本金	50 億円